

【財団活動紹介】

平成21年度も当財団では、琵琶湖の環境保全や温暖化対策を中心に様々な事業を実施しました。主な事業をご紹介します。

1.ヨシ群落の保全に関すること

●ヨシふれあい事業

ヨシ腐葉土を使って草津市下物町の田んぼで、ボランティアさん協力のもと「ヨシ米」を栽培しました。また新たなる地域のヨシリーダーを育てるため、3回の講習会を実施し、14名のヨシリーダーが誕生しました。さらに昨年に続きヨシ産業交流研究会を3回実施し、びわ湖環境ビジネスメッセで、ヨシ製品の展示、セミナーを開催するとともに、佐川美術館でヨシ製品の販売を行いました。



びわ湖環境ビジネスメッセ会場ヨシ製品展示

●ヨシ群落維持管理事業

琵琶湖周辺のヨシ群落12ヘクタールの刈取清掃を実施しました。



●ヨシ育成事業

(株)伊藤園様から県への寄付金を原資として、竹杭突堤を設置によるヨシ原の回復事業や東近江市内ヨシ群落の刈取清掃およびヨシ保全活動を行う市民団体への助成を実施しました。

その他、ヨシ育苗成事業、ヨシ紙製作事業、ヨシ腐葉土製作事業、ヨシ製品販売促進事業、琵琶湖ヨシ拠点整備事業、琵琶湖ヨシ植栽モデル事業、ヨシ群落造成事業を実施しています。

2.環境保全・自然保護に関すること

●環境保全活動支援事業

滋賀県市町村振興協会より補助金を受け、滋賀県で環境保全活動に取り組む12団体に合計4,007,000円を、また、(株)びわこ銀行から寄贈された寄付金を活用し、CO₂削減に取り組む15団体に合計1,219,000円の助成を行います。

●環境情報発信事業

環境情報の発信として、本年度より財団メルマガを創刊しました。さらに財団ホームページ情報の定期更新、小誌「明日の淡海」を年1回発行しています。

●環境学習推進事業

県下8小学校500人の子どもたちに「ヨシ学習会」を実施しました。また本年度もヨシリーダーに講師をお願いしました。また1月30、31日に水鳥観察会を琵琶湖各所で実施しています。



●こども環境特派員事業

本年度は、11月に中国で行われた第13回世界湖沼会議に、県内から選ばれた7名の小学生を派遣しました。

●南湖水草刈取事業

航路障害などになっている南湖の水草を、年9回漁船を使い根こそぎ除去しました。



その他、水草刈取事業、ハス管理適正化事業、湖底改善・生産力向上事業、腐植土を活用した浄化実験事業、湖沼河川水質浄化実証実験事業を実施しています。

3.温暖化防止活動に関すること

●地球温暖化防止活動推進センター普及啓発・広報事業

滋賀県内各地で、地球温暖化防止活動推進員が、地球温暖化防止のための出前講座や啓発を100回実施しました。

その他、省エネ・お得ポイント事業、太陽光発電設置推進滋賀モデル事業、温暖化防止活動推進センター活動事業、温暖化防止活動国委託事業、太陽光パネル設置補助事務委託を実施しています。

【お知らせ】

次の皆さんから淡海環境保全財団が実施している滋賀の環境保全に役立ててほしいと寄付金と物品を贈呈していただきました。

(株)びわこ銀行様 甲賀郡農業協同組合様 (株)ケイ・オプティコム様 (株)コクヨ工業滋賀様